

東大野球部

New! メールマガジン

Vol.96

ついでに

木々をわたる風にも、初夏の気配を感じる頃となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

先週末で今季の東大の試合はすべて終了し、リーグ戦も残すところ早慶戦のみとなりました。連敗を止めるべく挑んだリーグ戦ではありましたが、投打ともに奮わず、大変不甲斐ない結果に終わってしまいました。この悔しさをバネに、秋季リーグ戦までより一層練習に励んで参ります。

早慶戦の翌日からは新人戦が始まります。新人戦も温かいご声援の程、よろしくお願い申し上げます！

今後の日程

〈春季リーグ戦・新人戦〉

5月31日 慶大 13:00 早大

6月 1日 早大 13:00 慶大

早慶戦翌日より3日間 春季新人戦



〈春季オープン戦〉

5月31日 13:00 vs 東京農業大@東京農業大G

新人戦特集!

今回のメルマガでは春季新人戦について、チームの中心となって戦う2年生選手に意気込みを語ってもらいました!

白井 貴登(2年・内野手・県立千葉)

去年の新人戦では代打で出場したのですが凡退してしまい、とても悔しい思いをしました。その雪辱を晴らすためにも今年の新人戦はチャンスでヒットを打ち勝利に貢献したいと思っています。短い期間ですが新人練習で1、2年生の結束を強め、試合当日はフレッシュさを前面に出して思い切りよく戦いますので、応援のほどよろしくお願いいたします!



喜入 友浩(2年・捕手・修猷館)

これまでの経験を活かすべく自信をもって挑みます。限られた戦力ではありますが、チーム一丸となって勝利を目指します。春の締めくくりに、秋に繋がる戦いを!責任をもってチームを引っ張ります。応援よろしくお願いいたします。



田中 朗士(2年・外野手・熊本)

1年生の時は先輩方が勝利して下さったおかげで神宮でプレーをする機会を頂きました。その時神宮の独特な雰囲気や緊張感を肌で感じる事ができ、大きく成長することができたと感じています。

今年は去年僕が経験させてもらったように、1試合でも多く試合をすることで後輩により多くのチャンスを与えられるよう、自分のやれることを全力でやりたいと思います。外野からチームを盛りたてて勝利を掴みますので、応援のほどよろしくお願いいたします。



山本 俊(2年・投手・西春)

春のリーグ戦は、チームとしても個人としても非常に悔しく、情けない結果で終わってしまいました。この結果をしっかりと受け止め、来週の月曜から始まる新人戦では、秋のリーグ戦につながるような試合ができるよう、あと数日間、1、2年生を中心として準備をしっかりとします。新人戦も、応援よろしくお願ひします。



編集後記

今回の特集はいかがでしたか。先週で春季リーグ戦の東大の全カードが終わってしまいましたが、1、2年生は一息つく間もなく、来週の新人戦に向け練習に励んでおります。新人戦では勝利に向かってチーム一丸となって戦うと同時に、それぞれが自分の持ち味を發揮し、今後につながる試合にしたいと思っております。ぜひ神宮球場にお越しいただき、下級生のフレッシュなプレーをご覧ください。

今後とも東京大学野球部をどうぞよろしくお願い致します。



お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 誠寮

TEL&FAX 03(3811)5100

メールアドレス office@tokyo-bc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

